

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦2018年12月10日作成

研究課題名	本邦における腸管型ベーチェット病（含む、単純性潰瘍）に対する外科治療の現況調査 —多施設共同研究—
研究の対象	当院で腸管型ベーチェット病、あるいは単純性潰瘍に対し手術を施行した患者さんのうち、データの収集が可能な全症例。
研究目的 ・方法	目的：本邦における腸管型ベーチェット病、単純性潰瘍に対する外科治療の適応や手術術式、再発、再手術の割合などを調査し、外科治療の現状と問題点を明らかにすることです。 方法：過去の診療記録から検査項目を調査します。
研究期間	西暦 2017年 6月 5日 ~ 西暦2019年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報の 種類	後方視的研究であり、対象症例について、過去の診療記録から検査項目を調査します。本研究のために、患者さんにあらたな負担や危険が生じることはありません。
外部への 試料・情報の 提供	手術の情報、術後経過、検査結果などについてのデータをアンケート調査用紙へ記入し、匿名化したうえで研究代表機関へ提出します。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	なし。
研究組織	厚生労働科学研究 難治性疾患等政策研究事業 「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」班の外科プロジェクト研究（多施設共同研究）、研究代表機関 横浜市立市民病院
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p>	

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57

横浜市立大学附属市民総合医療センター 炎症性腸疾患センター（研究責任者）木村 英明

電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-253-9954